

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

人と地球にやさしい新たな価値を共創するMulti & Hybrid Material企業

売上高

53,400百万円

営業利益

900百万円

経常利益

600百万円

当期純利益

500百万円

② 中長期の経営戦略

1. 販売価格は正・コスト削減

原材料などの諸コスト上昇を反映させた販売価格の是正、徹底したコストダウン、品質向上、生産効率の改善

3. 圧延・加工技術の深化

当社の原点である圧延技術と加工技術を極め、新たなニーズに対応する新技術・新製品を主力に展開

2. ターゲットアイテム拡大

「マルチ&ハイブリッドマテリアル」「ニアネットシェイプ」「ニアネットパフォーマンス」をキーワードに新技術・新製品で事業構造を変革

4. エコプロダクト販売強化

当社独自の環境配慮製品であるエコプロダクトの販売強化で競合他社との差別化を図る

③ 対処すべき課題

① 世界経済の不透明性

- ・ 国際政治情勢の不安定性（ウクライナ・中東地域）
- ・ 保護貿易政策の拡大による市場環境の変化
- ・ 原材料・エネルギー・物流の価格高止まり

② 自動車業界の構造変化

- ・ EV化加速に伴う非EV車の海外販売不振
- ・ 中国経済の成長率鈍化による需要減少
- ・ 国内サプライチェーンの在庫調整による需要変動

③ 国内経済の課題

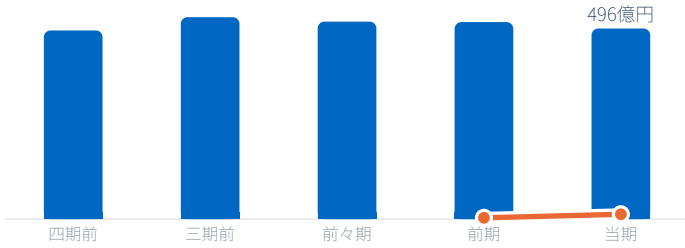
- ・ コストプッシュ要因での諸コスト上昇
- ・ 金融政策見直しによる政策金利上昇
- ・ 価格は正の反映遅延による業績改善の遅れ

面接で使えるポイント

- ・ 第11次経営計画NIPPON KINZOKU 2030で、マルチ&ハイブリッドマテリアルを掲げる社の技術戦略に共感。
- ・ 世界経済の不透明性が続く中、付加価値の高い製品で社会に貢献する経営方針に惹かれた。
- ・ エコプロダクト販売強化と圧延技術の深化を通じた差別化戦略に参画したい。

証券コード 5491

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
496億円営業利益率
2.6%財務健康度
16点／100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 40.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
569万円

鉄鋼内 36位/38社

平均年齢
40.4歳

鉄鋼内 27位/38社

平均勤続
16.8年

鉄鋼内 26位/38社

女性管理職
－（未開示）男性育休
83.3%

鉄鋼内 14位/32社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本金属(株)【5491】：決算情報

